

総務委員会所管分

個別施策名	広報活動及び情報提供の推進
問題提起	①民間等の専門スキルを有する人材を活用すること。 ②市政への関心、又は半田市の知名度が向上する事業を追加すること。 ③子育て世代に向けたインパクトのある施策を考えること。
市長からの回答	①職員の知識・スキル・意識向上を図るため、民間から専門スキルを持つ人材を講師として活用し、研修会を行っている。 ②平野泰新さんを半田市PR大使に任命し、知名度向上のための取り組みの実施に加え、令和2年度からは、企画課が一括して予算措置を行います。 ③LINEを活用し、適切な世代にターゲットを絞った広報を行います。

個別施策名	防災拠点とネットワークの整備
問題提起	①屋外スピーカーが聞こえない市民への情報提供手段の改善が必要です。 ②アナログ無線からデジタル無線への早期更新を行うこと。
市長からの回答	①既存施設の更新時期に、拡声スピーカーの形式変更や非常用バッテリー容量の見直しと、既存の防災行政無線設備を活用した、防災ラジオ機器の運用の検討します。 ②令和5年度に消防団車両19台と資機材搬送車1台をデジタルに移行します。

市民の皆様大切な税金を有効に使うために…

事業評価を行いました

令和元年9月に行った事業評価の審査結果をお知らせします。

半田市議会
事業評価へ



個別施策名	犯罪を防止する地域や家庭の備え
問題提起	①特殊詐欺防止のための啓発事業を強化すること。 ②特殊詐欺防止アクションプログラムを作成すること。
市長からの回答	①詐欺手口の紹介や警察官による講話、ホームページやメールを使った周知など、特殊詐欺の啓発に引き続き取り組みます。 ②令和元年度内に、アクションプログラムを作成します。

文教厚生委員会所管分

個別施策名	子どもの健全育成
問題提起	①児童センター遊戯室のエアコン整備が遅れており、今年の夏休みは利用日数が限られていたそうです。早急に整備が必要です。
市長からの回答	①令和2年夏休み前までに、すべての児童センター・館の遊戯室にエアコンを設置します。

個別施策名	教育相談の充実
問題提起	①いじめ不登校対策において、相談できる体制が整ってきたことは評価できますが、不登校の児童数は増加しています。実態に対応できる対応を求めます。
市長からの回答	①来年度予算において、教育相談員と心の教室相談員を各1名、また特別支援学級補助員3名を増員し相談体制の強化を図ります。その他、連携強化として、相談体制パンフレットの配布や親の会の開催などを実施します。

個別施策名	文化財の保護
問題提起	①旧中埜家住宅保存管理事業は、約2億円をかけ修理をしてみました。現在は年間2日間の特別公開のみです。建物の価値に相応しい観覧ができるよう改善を望みます。
市長からの回答	①現在も小中学校の郷土学習で利用いただいています。学校に限らず、団体の視察・見学は随時行っています。市民がふれ親むことができるよう、関係者と調整しながら機会の提供に努めていきます。

